

# 都市再生整備計画

いずみさのしりんくうたうんちく

泉佐野市りんくうタウン地区

おおさか 府 いずみさのし  
大阪府 泉佐野市

平成30年5月

目標及び計画期間

|       |     |      |      |     |               |    |        |
|-------|-----|------|------|-----|---------------|----|--------|
| 都道府県名 | 大阪府 | 市町村名 | 泉佐野市 | 地区名 | 泉佐野市りんくうタウン地区 | 面積 | 約152ha |
|-------|-----|------|------|-----|---------------|----|--------|

|      |               |      |             |
|------|---------------|------|-------------|
| 計画期間 | 平成30年度～平成35年度 | 交付期間 | 平成 年度～平成 年度 |
|------|---------------|------|-------------|

**目標**

- ・りんくうタウン駅周辺部において新たな機能導入を図り、りんくうタウン駅及び駅周辺施設の利用者数を向上させる。
- ・わかりやすいサインを導入し、訪日外国人をはじめとする全ての人にとって利用しやすいまちづくりを推進する。

**目標設定の根拠**

まちづくりの経緯及び現況

りんくうタウン駅は、関西国際空港の開港に合わせて平成6年に開業されたが、乗降客数は当初想定していた約7万人/日を大きく下回る約1.5万人/日となっている。また、りんくうタウン駅ビル内のテナントについても、空き店舗が複数あるなど当初計画していた駅ビル形態にはなっていない状況である。

そのような中、本市は、平成29年4月に大阪府より駅ビルを購入し、国が進める地方版総合戦略の一環という位置づけで、りんくうタウン駅ビルを核としたまちづくりを展開しようとしているところである。

具体的には、駅ビル内に本市執務室の一部を移転させ、自ら駅ビルの活性化に向けて取り組むことにより、新たなテナント誘致を推進し、また、りんくうタウン駅前におけるホテル公募、りんくう公園予定地におけるスケートリンク計画など駅周辺の賑わいづくりに積極的に取り組んでいるところである。

**課題**

- ・りんくうタウン駅の利用者数を増やすために、駅ビルテナントの誘致やイベントを行う等、駅ビルそのものを観光地化させる必要がある。
- ・りんくうタウン駅南側と駅北側間の人の流れが少ないため、回遊性を向上させる必要がある。
- ・りんくうタウン駅から駅周辺施設へのアクセスがわかりにくいため、各施設への誘導を図る必要がある。

**将来ビジョン（中長期）**

- ・りんくうタウンは、南部大阪都市計画区域マスタープランの中で「複合的かつ広域的な賑わいづくりを進める地域」として位置づけられている。また、第4次泉佐野市総合計画及び泉佐野市都市計画マスタープランにおいては、「国際交流・広域複合拠点」として位置づけしており、関西国際空港と連携を図りながら、現在の都市機能のさらなる充実を図るとともに、拠点内に残る未利用地への施設立地を促進し、時代を先導するまちづくりを進めることを方針として掲げている。
- ・各施設への誘導看板やデジタルサイネージを導入し、回遊性を高めることにより、りんくうタウン駅周辺施設の利用者数を向上させ、まち全体の活性化を推進する。

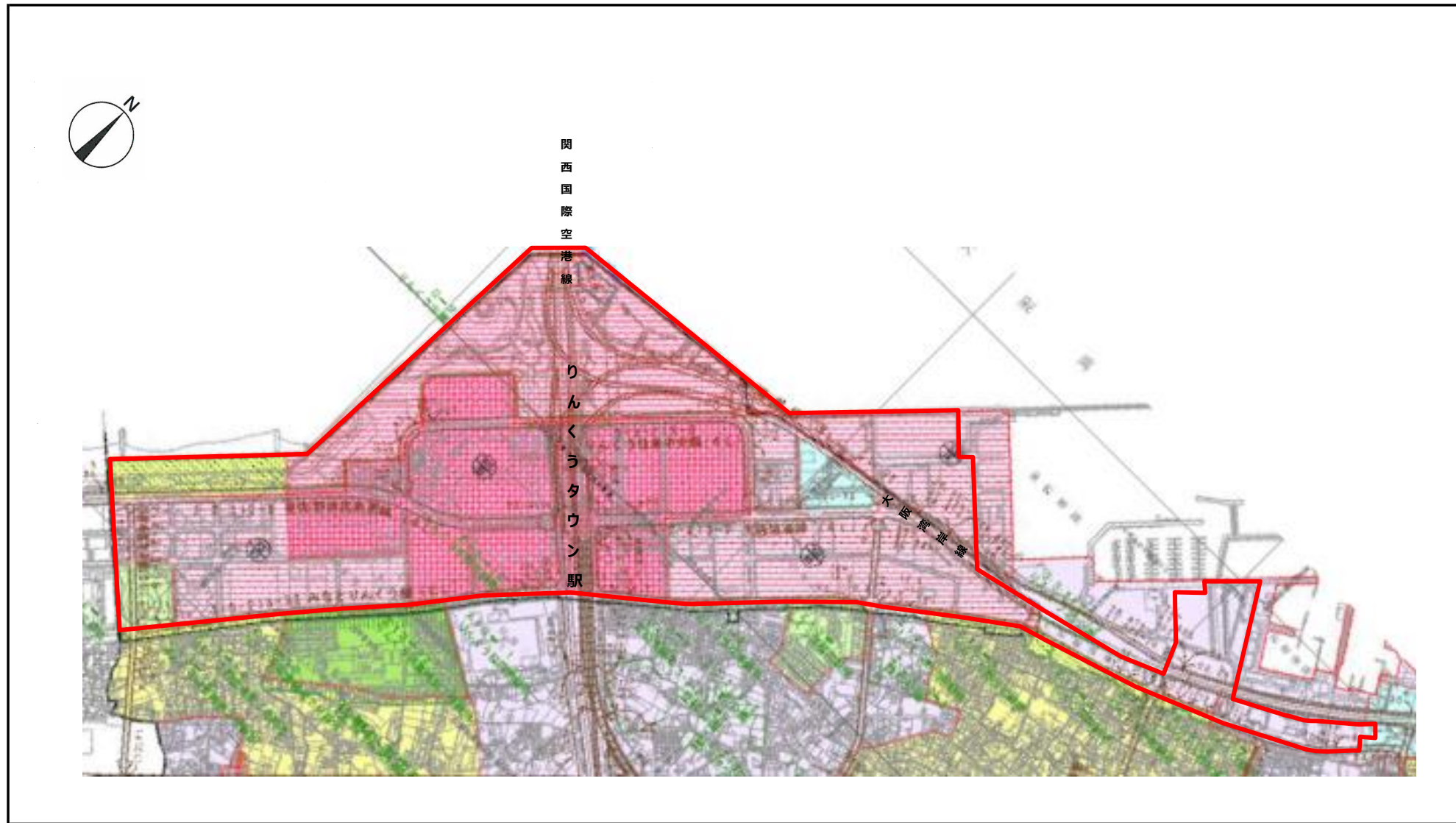
**目標を定量化する指標**

| 指 標                | 単 位 | 定 義          | 目標と指標及び目標値の関連性                                   | 従前値    |      | 目標値   |      |
|--------------------|-----|--------------|--|--------|------|-------|------|
|                    |     |              |  |        | 基準年度 |       | 目標年度 |
| りんくうタウン駅乗降客数の増加    | 人   | りんくうタウン駅乗降客数 | まち全体の利便性を向上させることにより、乗降客数の増加を目指す。                 | 1.5万人  | H29  | 2.0万人 | H35  |
| りんくうタウン駅ビルのテナントの増加 | 店舗  | 駅ビルのテナント数    | 駅ビルの商業施設等が増加することにより、駅ビルの活性化、更にはまち全体が活性化することを目指す。 | 18店舗   | H29  | 21店舗  | H32  |
| 訪日外国人の駅ビル利用者数の増加   | 人   | まち処利用者数      | 訪日外国人にとっても利用しやすいまち                               | 8.75万人 | H27  | 20万人  | H32  |



都市再生整備計画の区域

|                        |           |                                 |
|------------------------|-----------|---------------------------------|
| 泉佐野市りんくうタウン地区（大阪府泉佐野市） | 面積 約152ha | 区域 泉佐野市りんくう往来北、りんくう往来南と新町一丁目の一部 |
|------------------------|-----------|---------------------------------|



泉佐野市りんくうタウン地区（大阪府泉佐野市） 整備方針概要図

|    |  |     |                         |                            |
|----|--|-----|-------------------------|----------------------------|
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> <li>りんくうタウン駅周辺部において新たな機能導入を図り、りんくうタウン駅及び駅周辺施設の利用者数を向上させる。</li> <li>わかりやすいサインを導入し、訪日外国人をはじめとする全ての人にとって利用しやすいまちづくりを推進する。</li> </ul> | 代表的 | りんくうタウン駅ビルテナント数 (店舗/合計) | 18 (H29年度) → 21 (H32年度)    |
|    |  | な指標 | りんくうタウン駅乗降客数 (千人/日)     | 15 (H29年度) → 20 (H35年度)    |
|    |  |     | まち処利用者数 (千人/年)          | 87.5 (H27年度) → 200 (H32年度) |

